

令和6年度 決算報告書

自 令和 6年 5月 1日

至 令和 7年 4月30日

東京都港区赤坂1-2-2

一般社団法人日本車いすカーリング協会



〔 目 次 〕

- 1 貸 借 対 照 表
- 2 正 味 財 産 増 減 計 算 書

貸借対照表

令和7年4月30日現在

一般社団法人日本車いすカーリング協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,017,174	8,723,848	△ 706,674
貯蔵品	14,844	17,116	△ 2,272
前払金	100,000	0	100,000
未収入金	4,014,504	4,611,071	△ 596,567
仮払金	1,233,648	0	1,233,648
流動資産合計	13,380,170	13,352,035	28,135
2. 固定資産			
(1)その他固定資産			
什器備品	2,062,795	1,662,484	400,311
その他固定資産合計	2,062,795	1,662,484	400,311
固定資産合計	2,062,795	1,662,484	400,311
資産合計	15,442,965	15,014,519	428,446
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,294,318	4,927,118	△ 2,632,800
前受金	3,510,000	6,600,000	△ 3,090,000
預り金	30,055	76,403	△ 46,348
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	5,904,373	11,673,521	△ 5,769,148
負債合計	5,904,373	11,673,521	△ 5,769,148
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	9,538,592	3,340,998	6,197,594
正味財産合計	9,538,592	3,340,998	6,197,594
負債及び正味財産合計	15,442,965	15,014,519	428,446

正味財産増減計算書

令和6年5月1日から令和7年4月30日まで

一般社団法人日本車いすカーリング協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	(806,000)	(783,000)	(23,000)
② 事業収益	(10,224,000)	(11,139,340)	(△ 915,340)
参加料収入	4,904,000	5,739,340	△ 835,340
協賛金収入	4,400,000	5,390,000	△ 990,000
その他収入	920,000	10,000	910,000
③ 受取補助金等	(33,129,404)	(21,957,932)	(11,171,472)
JPC補助金収入	20,880,504	8,612,200	12,268,304
J-STAR補助金収入	2,049,040	3,400,732	△ 1,351,692
パラサポ補助金収入	8,178,860	6,395,000	1,783,860
その他補助金	2,021,000	3,550,000	△ 1,529,000
④ 受取寄附金	(1,375,000)	(0)	(1,375,000)
⑤ 雑収益	(963,307)	(330,136)	(633,171)
受取利息	7,480	104	7,376
雑収益	955,827	330,032	625,795
経常収益計	46,497,711	34,210,408	12,287,303
(2) 経常費用			
① 事業費	(29,331,582)	(33,136,589)	(△ 3,805,007)
大会参加料	0	17,841	△ 17,841
諸謝金	1,512,000	2,594,680	△ 1,082,680
旅費	3,878,480	9,127,816	△ 5,249,336
滞在費	8,815,525	3,054,462	5,761,063
渡航費	9,024,185	5,428,367	3,595,818
借損料	575,643	1,975,846	△ 1,400,203
消耗品費	580,402	1,843,683	△ 1,263,281
スポーツ用具費	936,353	1,635,618	△ 699,265
印刷製本費	711,248	0	711,248
通信運搬費	984,417	307,834	676,583
委託費	1,506,673	6,075,940	△ 4,569,267
雑役務費	215,626	570,748	△ 355,122
保険料	453,220	334,277	118,943
支払手数料	137,810	169,477	△ 31,667
② 管理費	(10,885,254)	(10,657,899)	(227,355)
給与	399,000	3,717,022	△ 3,318,022
法定福利費	205,702	1,126,485	△ 920,783
旅費交通費	177,072	666,144	△ 489,072
会議費	1,188	0	1,188
委託費	6,924,460	2,353,000	4,571,460
通信運搬費	116,475	142,884	△ 26,409
消耗品費	130,875	34,219	96,656
支払手数料	35,741	136,950	△ 101,209
租税公課	3,700	400	3,300
交際費	42,652	58,860	△ 16,208
支払負担金	350,000	350,000	0
減価償却費	2,498,389	2,067,065	431,324
雑費	0	4,870	△ 4,870
経常費用計	40,216,836	43,794,488	△ 3,577,652
当期経常増減額	6,280,875	△ 9,584,080	15,864,955
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度補助金収入	0	2,496,000	△ 2,496,000
経常外収益計	0	2,496,000	△ 2,496,000
(2) 経常外費用			
雑損失	13,281	0	13,281
経常外費用計	13,281	0	13,281
当期経常外増減額	△ 13,281	2,496,000	△ 2,509,281
税引前当期一般正味財産増減額	6,267,594	△ 7,088,080	13,355,674
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	6,197,594	△ 7,158,080	13,355,674
一般正味財産期首残高	3,340,998	10,499,078	△ 7,158,080
一般正味財産期末残高	9,538,592	3,340,998	6,197,594
II 正味財産期末残高	9,538,592	3,340,998	6,197,594

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産一定率法。耐用年数および残存価額は法人税法に規定する方法と同一の基準。
- (2) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	円	円	円
什 器 備 品	8,398,530	6,335,735	2,062,795
合 計	8,398,530	6,335,735	2,062,795

3. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
競技力向上事業助成金	公益財団法人 日本バラスポーツ協会	0	16,122,000	16,122,000	0	—
構築支援事業助成金	公益財団法人 日本バラスポーツ協会	0	3,613,700	3,613,700	0	—
地域振興事業助成金	公益財団法人 日本バラスポーツ協会	0	644,904	644,904	0	—
指導者養成講習会助成金	公益財団法人 日本バラスポーツ協会	0	499,900	499,900	0	—
J-STAR事業助成金	公益財団法人 日本バラスポーツ協会	0	2,049,040	2,049,040	0	—
パラサポ助成金	公益財団法人日本財団 バラスポーツサポートセンター	0	8,178,860	8,178,860	0	—
第21回日本選手権大会 助成金	公益財団法人ゴールドウイン 西田東作スポーツ振興記念財団	0	2,000,000	2,000,000	0	—
スポーツ合宿交通費助成 金	北見市スポーツ合宿実行委 員会	0	21,000	21,000	0	—
合 計		0	33,129,404	33,129,404	0	

監査報告書

令和7年7月10日

一般社団法人日本車いすカーリング協会

会長 竹村鮎子 殿

監事は、令和6年5月1日から令和7年4月30日までの令和6年度における理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果につき以下の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に務めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度にかかる事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度にかかる計算書類等（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

一般社団法人日本車いすカーリング協会

監事 三輪 泰大

